

栗岩英治

くりいぢ

郷土史家。

明治十一年

しもみのち

長野縣下水内郡外榛村生乳。

昭和二十一年九月十一日歿（一八七〇—一九四六）。

舊姓山田。

號沂山、老猿。

醉古。獨逸協會中學校中退。新聞記者等を經て郷土史研究に從事。大

正七八年雜誌『信濃史談』主宰。

著書に、『古文書寶笈帖』

（編、昭和十一年七月二十日長野・村及町研

究所）、『京良親王と其の時代』

（信濃教育會編、昭和十六年一月）

十日長野・信濃毎日新聞社出版部）他多數。